

あかね台「どんど焼き」のご案内

新たに迎える2024年が良き年でありますとの願いを込め、伝統行事「どんど焼き」を計画しました。あかね台の皆様方の交流の場として、お気軽にお立ち寄りください。

記

1. 日時 2024年1月13日(土) 10時～12時

2. 場所 永窪公園

3. 内容

- ①松飾り、書初めなどのお焚き上げ
- ②ふるさと太鼓保存会による太鼓演奏
- ③子供餅つき
- ④綿菓子
- ⑤お汁粉、甘酒など食べ物・飲み物のふるまい

*雨天、強風の場合は①のお焚き上げは延期し②～⑤を自治会館で行います。

4. その他

①お焚き上げする松飾り、書初めなどの回収

- ・1月8日～どんど焼き当日
- ・永窪公園倉庫前の回収場所

*プラスチック、金具は外してください

②お焚き上げの火で焼くお餅はご持参ください。大歓迎です。



どんど焼きって？

小正月(こしょうがつ=1月15日)の行事で、一般的には、田んぼや空き地に、青竹を骨格として、木、藁(わら)、茅(かや)、杉の葉などで作った三角柱のやぐらを組み、正月飾り、書き初めで飾り付けをしたのちそれを燃やし、残り火で、柳の木や細い竹にさした団子、あるいは餅を焼いて食べるという内容で、各地で行われています。

どんど焼きの火にあたり、焼いた団子を食べれば、その1年間健康でいられるなどの言い伝えもあり、無病息災・五穀豊穡(むびょうそくさい・ごこくほうじょう)を祈る民間伝承行事です。

豪快に上がった火の中に書初めを投じて、高く舞い上がると筆が上達するなどといわれます。

また、どんど焼きの燃えさしは魔除けになるといわれ、持ち帰って門口に立てる事もあります。